

# 提言書

不登校児童生徒への支援について

令和5年9月

浜田市議会 総務文教委員会



# 1 はじめに

浜田市内の不登校児童生徒数は近年増加傾向にあり、令和4年度は127人でした。しかし、このうち、浜田市教育支援センター「山びこ学級」に通級の申込をしている児童生徒は12人（令和5年度1学期末時点）と、全体の1割にも満たない状況です。

本委員会では、市内に不登校児童生徒を受け入れる施設が「山びこ学級」しかない現状において、そこに通級していない児童生徒はどのように毎日を過ごしているのか、通級したい気持ちを持ちながらも何かしらの事情で通えない児童生徒がいるのか、また、児童生徒のニーズにあわせた「居場所」の選択肢が新たに必要ではないかといった疑問や仮説を持って調査研究に取り組むこととしました。

まずは、本市における不登校児童生徒数の推移や、現在実施されている不登校関連事業について把握するため、執行部へのヒアリングを行いました。また、「山びこ学級」を、同じ建物内に隣接する「青少年サポートセンター」と併せて視察し、活動内容や設備、職員の配置等について調査し、その役割や重要性を再確認しました。

その後、社会的な課題意識の現状や、多岐にわたる対応策を踏まえた議論が必要との認識から、対策実践地域への行政視察を行い、浜田市として取り組むべき事項を洗い出し、本提言の項目として整理しました。

提言内容について十分配慮を願うとともに、不登校及び不登校傾向の児童生徒を支援する取組が一層推進されることを期待します。

## 2 提言

### (1) 山びこ学級の維持・充実について

#### ア 立地及びアクセスについて

- ・保護者による送迎及び交通費の負担軽減が図られるよう、市内全域からの通級に対する支援制度を検討されたい。
- ・自然に恵まれた環境がより望ましいと考えるため、児童生徒にとって過ごしやすい環境を常に追求されたい。

#### イ 設備について

- ・部屋数が不足しており、通級者の増加に対応できないため、庁舎内の配置を工夫し、教室や相談室を確保されたい。また、軽運動もできるスペースが隣接していることが望ましいと考えるため、敷地内での環境整備を検討されたい。
- ・建物の老朽化等に伴い、将来的に移転を検討する際には、通いやすく過ごしやすい環境へ配慮するとともに、市の遊休施設の利用も検討されたい。

#### ウ 機能について

- ・山びこ学級と青少年サポートセンターの機能を確認・整理した上で、児童生徒が自由に過ごせる居場所機能を追加し、その日の体調や気分に応じて学習と自由活動を選べるように配慮されたい。
- ・その機能を追加する際には、担当スタッフの増員を検討されたい。(必ずしも教員免許を有している必要はない。)

### (2) その他の不登校児童生徒への支援について

#### ア スクールソーシャルワーカー等の増員について

- ・不登校を予防する観点から、現在の相談体制の補強が必要であり、学校に派遣するスクールソーシャルワーカー等の専門スタッフの増員を市独自で検討されたい。なお、継続した取組となるよう、長期的に雇用できる体制を整えられたい。

## **イ 新たな居場所の試行について**

- ・ 指定校を定め、校内フリースクール（※）を試行的に実施し、学校内における新たな居場所の効果を検証されたい。
- ・ また、市域が広い当市の状況を踏まえ、居場所の複数箇所設置の可能性を探るため、まちづくりセンター等の地域の施設内における児童生徒の居場所づくりについても可能性を検討されたい。

※校内フリースクールとは、教室に通いづらい児童生徒のために、学校内に設けられた自由に過ごせる居場所のこと。登校することを最優先に考え、居心地の良い場所で一人一人に合わせた支援を行うことにより、不登校を予防し、児童生徒の自立を促すことを目的としている。

## **ウ 不登校及び不登校傾向の児童生徒の実態調査について**

- ・ 不登校児童生徒への支援内容の確度を高めるため、不登校傾向の児童生徒を対象に含めた実態調査（不登校の原因、日中の過ごし方、学校への復帰の希望など）を実施されたい。

### 3 会議等の開催状況

令和5年

	日付	内 容
1	3月8日	取組課題のテーマを「不登校児童生徒への支援について」に決定
2	3月20日	今後の進め方について協議（執行部へのヒアリング及び意見交換、山びこ学級や青少年サポートセンターの現地視察、先進的な取組をしている他の自治体への行政視察等）
3	4月17日	浜田市における不登校児童生徒への支援について（執行部へのヒアリング）
4	5月18日	山びこ学級、青少年サポートセンターの現地視察
5	6月8日	行政視察の実施を決定
6	6月16日	行政視察について協議
7	7月4日 7月5日	行政視察（京都市の不登校特例校、奈良県北葛城郡上牧町のフリースクール）
8	7月13日	行政視察の振り返り、今後の進め方について協議
9	8月2日	今後の進め方について協議（とりまとめに向けたスケジュールの確認、意見聴取シートの作成）
10	8月18日	提言内容について意見交換
11	9月1日	提言案の検討
12	9月12日	提言案の検討、決定

## 総務文教委員会

委員長	永見	利久
副委員長	三浦	大紀
委員	肥後	孝俊
委員	大谷	学
委員	芦谷	英夫
委員	佐々木	豊治
委員	西田	清久